

市が魅力を、価値を、エネルギーを「私に」伝える情報紙

To Me

広報とめ
トゥー・ミー

10

Oct 2023
Vol.341



【ときめき人】
高橋 裕一さん

【特集】
地域の種まき

【今月の表紙】
YOSAKOI&ねぷたinとよさと
(関連記事15ページ)





特集

地域の 種まき



「あなたが住んでいる地域の魅力は」と聞かれて思い浮かぶのは何でしょうか。」

少子高齢化や過疎化、ライフスタイルの多様化など、生活環境が急速に変化していることなどにより、地域の行事や活動に参加する人は徐々に減少してきています。

そんな中、地域の魅力を再発見して活性化させようと、市内各地区に配置された「集落支援員」がさまざまな事業を展開。その活動や住民の声から、これから地域づくりに必要なことを考えます。



集落支援員の研修と情報交換の場として「地域づくりミーティング」を年に6回開催



地域特性に応じて事業を展開 21人の集落支援員が活動中

地域づくりと課題解決
集落支援員制度

本市だけでなく、多くの
自治体が抱える課題である
全コミュニティ組織に配置
地域づくりのリーダー

本市では、コミュニティ
組織に集落支援員の設置を
委託。各地区で採用された
集落支援員は、公民館やふ
れあいセンターで地域づく
りに関する業務に当たって
います。

**地域づくり計画を見直し
新たな5年がスタート**

登米市まちづくり基本条
例では、市民一人一人が地
域づくりに参加し、市と協
働で地域資源などを生かし
て課題を解決していくた
め、地区ごとに「地域づく
り計画」を策定することとし

集落支援員が担う業務内
容は、地域課題の掘り起こ
しと解決に向けた取り組
みます。

み、地域資源の調査、地域環
境の把握、交流事業の実施
など多岐にわたります。行
政や他地区の集落支援員と
情報交換し、研修などを通
じて知識と人脈を広げなが
ら、地域づくりのリーダー
的存在として、市内21地区
で活動しています。

計画には、地域の現状と
課題、これまでの活動経過
と今後の目標、地域を活性
化していくための具体的な
活動内容などを記載。地域
の状況に応じ、効果的で実
効性のある計画になるよう
に、住民の声を聞きながら、
集落支援員を中心として地
域づくりに取り組んでいき

コミュニティ組織では、各世代が参加できる事
業のほか、子どもの見守り活動なども実施

地域づくり計画に基づいた事業を進めるため、市は「がんばる地域づくり応援交付金」を交付して活動を支援。各地域では自主性を発揮し、さまざまな取り組みが展開されています。地域資源を生かし、こどもたちの育成や若者を巻き込んで活動している米川地区と石越地区の取り組みを紹介します。



①②流しそうめんを食べるだけでなく、竹をのこぎりで切り、節取りも体験③④釣り餌を取つたり釣りざおを手作りしたりすることで、物作りや自然の中で遊ぶことの楽しさを体感⑤カブトムシと触れ合いながら、生き物の命の大切さを学ぶ

米川地区の魅力は、豊かな自然環境と、ユネスコ無形文化遺産に登録された「米川の水かぶり」などの伝統文化、そして人と人との絆だと思います。

現在の第3次地域づくり計画では、育ち盛りのこども、働き盛りの若者、健健康な高齢者が元気で幸せに暮らす、自然環境や伝統文化などの地域資源と先人たちの思いを次の世代へしっかりと引き継いでいくことを目標に、「結」をテーマに事業を実施しています。

後世に継承していくため



米川地区集落支援員
及川 浩友さん
ひろとも
あさい ひろゆうさん

には、こどもの頃から地域のことを知つてもらうことが大切だと思うので、地域の宝である、こどもたちを対象にした事業にも力を入れています。自然環境や伝統文化を体感することで、地域に愛着を持ち、ふるさとを大切に思うこどもに育つてもらいたいと考えています。

現在は、来年4月からの第4次計画の策定を進めています。住民の声を聞きながら、さらに笑顔と活気ある地域づくりに取り組んでいきたいと考えています。

地域の魅力を 次代へ伝える

活気とにぎわい創出



4



1



5



2

3

①自身らも楽しみながら事業に参加し、笑顔があふれる若者井戸端会議のメンバー
②会議では和やかな雰囲気の中で意見を出し合う③④運営にも携わり、世代間で交流が生まれる⑤企画から参加した昨年のライトアップ

若者たち自ら にぎわい創出

石越地区では、地域の行事に参加する若者が減少していることが課題となつてゐたので、今後の地域づくりの担い手である若者の育成と交流を目的に「若者井戸端会議」を始めました。

この会議は、若者に本音で話せる場を提供し、地域づくりに若者の声を生かしたいと考え、20から40歳代の若者で構成し、現在13人で活動しています。

1年目は、石越地区の魅力や課題などについて話し合い、その報告書を地区内全戸に配布しました。2

年目は、「いしこし光のペジエント」の電飾装置とチラシの作成、フォトスポットの設置や点灯式の企画・運営などに参加し、例年以上に石越の冬の風物詩を盛り上げてくれました。

3年目の今年は、石越地区市民体育祭への協力など、2年目以上に地域づくり事業に積極的に関わりながら、新たな事業の企画も検討しています。

これからも若者の自由な発想で、にぎわいと交流が生まれる事業を一緒に企画していきたいと思います。



石越地区集落支援員

金 浩稔さん

地域づくりの現在地 そして、ふるさとを未来へ

集落支援員を中心に取り組んでいる地域づくり。これまでの歩みや今後の活動について、コミュニティ組織やNPO法人、市民活動団体などの活動を支援する、とめ市民活動プラザの佐藤幸広さんに話を聞きました。



とめ市民活動プラザ
マネージャー

佐藤 幸広さん

**地域の活性化を目指し、
変わりつつある地域づくり**

地域づくりが始まつた当初は手探りだったので、それまでの地域行事を継続したり、他自治体の事例を参考にしたりして活動していました。その後、住民との交流や意見交換を重ね、現在では、地域ごとの状況や要望に応じて内容を見直すなど、集落支援員が中心となつて特色ある事業を企画し、参加者が増えている地域もあります。

今後、持続可能な地域にしていくためには、若い人をはじめ、これまでコミュニティ活動に参加しているない人にも積極的に関わってもらいます。

地域づくりが始まりました。その後、住民との交流や意見交換を重ね、現在では、地域ごとの状況や要望に応じて内容を見直すなど、集落支援員が中心となつて特色ある事業を企画し、参加者が増えている地域もあります。

ほかの誰でもなく、一人一人が地域をデザインする意識を持つて意見を出し合ひ、交流していくことが、少しずつ地域を良い方向へ変えていくのだと思います。

地域づくりが始まりました。その後、住民との交流や意見交換を重ね、現在では、地域ごとの状況や要望に応じて内容を見直すなど、集落支援員が中心となつて特色ある事業を企画し、参加者が増えている地域もあります。

ほかの誰でもなく、一人一人が地域をデザインする意識を持つて意見を出し合ひ、交流していくことが、少しずつ地域を良い方向へ変えていくのだと思います。



佐藤 瑞希さん
(石越町新道)

若者の視点で考え、
地域を盛り上げたい

Interview 地域づくり事業の参加者に聞きました

齊藤 義樹さん
(東和町米川9区)

瀬織 さん



米川地区は、豊かな自然環境人と人とのつながりが魅力だと思います。カブトムシに触れたり、釣りをすることは、昔は当たり前のことだったかもしれません、今はそういう機会がほとんどなくなりました。

こどものうちに「ふるさと」の良さを知るということは大切ですし、事業に参加することでの出会いや交流も貴重な経験になると思います。私もこどもと一緒に楽しめるので、これからも参加したいです。

職場の先輩に誘われて石越地区の若者井戸端会議に参加しました。同世代の仲間たちと事業を企画して、それが形になって、参加した人たちの笑顔を見るとやりがいを感じます。

高齢者が多くなってきてるので、自分にできることがあれば手伝っていきたいと思っています。そして、これからも新しい視点で事業を企画して地域を盛り上げていきたいと考えています。



種をまき、 地域を笑顔に

魅力ある地域づくりを進めていくためには、お互いが関わり合って、知恵を出し合いながら進めることが大切であり、それがふるさとを未来へつなげていく鍵となります。

人口減少はすぐに止めることはできませんが、仕方がないと眺めていては何も変わりません。人口が減つても何かできることは必ずあるはずです。その「何か」を探して実践することは行政や集落支援員だけではできません。まずは地域に目を向けること。そして各地区の地域づくり事業などに参加することから始めてみませんか。

集落支援員がまいた、地域づくりの小さな種を大きく育てるのは皆さんです。一人一人が地域に愛着と誇りを持ち、行動に移すことと、その種は地域に笑顔という花を咲かせ、やがて実を結ぶことでしょう。

※次号から各地区の地域づくりについてシリーズで紹介します。

Information

03

ネーミングライツパートナーと施設の愛称が決定しました

施設利用の促進と自主財源の確保を図ることを目的に、3月22日から募集していた市ネーミングライツ事業について、3施設のネーミングライツパートナーおよび施設の愛称が決定しました。パートナーから対価として得た命名権料は、ネーミングライツ導入施設の維持管理・運営に有効活用します。

施設の正式名称や利用方法などは変わりませんので、これまでと同様に施設を利用できます。



■ネーミングライツ導入施設

施設名	パートナー	愛称	命名権料 (税抜き)	付与期間	問い合わせ
長沼フートピア公園	トヨテツ東北株式会社	長沼フートピア トヨテツの丘公園	60万円／年	令和5年8月1日～令和10年3月31日	まちづくり推進部 観光シティプロモーション課 ☎ 0220(23)7331
迫中江中央公園	エスファクトリー東北株式会社	エスファクトリー東北 中江公園	35万円／年	令和5年8月1日～令和10年3月31日	建設部住宅都市整備課 ☎ 0220(34)2316
迫図書館	株式会社爽陽	迫図書館 <small>はくちょう</small> 白鳥ライブラリー・爽陽	20万円／年	令和5年8月1日～令和9年3月31日	迫図書館 ☎ 0220(22)9820

Information

04

職員が地域に出向いて、市の政策や事業を説明 出張市役所をご利用ください

市民の皆さんのが主催する集会や会合などに市の職員が出向き、市が実施している政策や事業について分かりやすく説明します。職員派遣の費用はかかりません。
【対象】おおむね15人以上の参加が見込まれる市内の団体またはサークル（政治活動や宗教活動、営利活動を目的とする団体を除く）

【日時】年末年始を除く日の午前9時30分～午後9時（30～90分間）

【場所】申込団体で会場を準備してください。費用が発生する場合は、申込者負担となります。市の施設を使用する場合は無料です

【申込方法】申込書に必要事項を記入し、開催希望日の2週間前までに申し込みください。申込書は、まちづくり推進部まちづくり推進課（迫庁舎2階）に備え付けているほか、市公式ホームページからもダウンロードで

きます

※メニューなどの詳細は、市公式ホームページを確認してください

【申し込み・問い合わせ】まちづくり推進部まちづくり推進課（広報係）

☎ 0220(22)2147


市公式ホームページ
(出張市役所)



Information 05

季節性インフルエンザの予防接種を受けましょう

インフルエンザは例年1月から3月が流行のピークとなっています。12月中旬までに予防接種を終えられるよう計画を立てましょう。

● 感染対策を心がけましょう

感染を防ぐためには、うがい、手洗い、マスクの着用、咳エチケットに取り組むことが大切です。

Information 06

市民参加の森林づくり 秋の植樹祭参加者募集

大切な森林を育むため秋の植樹祭を実施します。

【日時】11月7日(火)午前10時(正午(小雨決行))

【植林場所】東和町米川字北上沢地内

は、バスで送迎します

- 【募集人数】**50人(申込先着順)
- 【参加料】**無料
- 【持ち物】**軍手、長靴、雨具など
- 【申込期限】**10月24日(火)
- 【申込方法】**電話、ファクシミリ、電子メール



☎ 0220(34)2709
FAX 0220(34)2802

※集合場所から植林会場までは、バスで送迎します

miyagajip

患すると重症化する可能性が高い人は予防接種について検討しましょう。

● 予防接種

【対象者】令和5年12月31日現在で65歳以上の人は、予防接種法で定める定期接種の対象者です。市では接種費用の一部を助成します。対象者へは、市から個別に通知します。

また、予防接種には、発症を一定程度予防する効果や、重病化を予防する効果があります。基礎疾患がある人など、罹り

ますので、接種について検討ください。

【接種期間】10月1日(日)～令和6年1月31日(水)

※医療機関ごとの休診日を除く

【接種方法】医療機関に予約をして接種を受けてください。接種料金3500円を上限に助成(上限額を超える分は自己負担)

【問い合わせ】市民生活部健康推進課(保健推進係)
☎ 0220(58)2116

Information 07

市医療局職員募集

【申込期限】10月13日(金)(当日消印有効)

【試験日】10月29日(日)

【試験会場】市民病院地域医療連携センター(多目的ホール)

【受験申込書の配布】

► ダウンロード=市医療局ホームページ内「職員募集」からダウンロードできます
► 郵送での請求=封筒の表に「(職種名)採用試験申込書請求」と朱書きし、宛先を記入した返信用封筒(A4版が入る大きさに120円切手を貼付したもの)を同封してください

► その他=市民病院1階経営管理課で配布

※看護師は随時募集しています

【申し込み・問い合わせ】医療局経営管理部経営管理課(人事係) ☎ 0220(21)6888

職種	採用予定人員	受験資格
理学療法士	1人程度	理学療法士の免許を有する人または令和6年3月31日までに卒業する見込みで免許取得見込みの人
看護師	15人程度	【免許保有者】 昭和49年4月2日以降生まれの人 【免許取得見込者】 昭和59年4月2日以降に生まれ、令和6年3月31日までに卒業・免許取得見込みの人 ※詳細は医療局ホームページ「職員募集」を確認するか、医療局経営管理部経営管理課へ問い合わせください



詳しくは、市医療局ホームページを確認してください

全国学力・学習状況調査 結果の概要

教科に関する調査結果

各教科の平均正答率(%)と正答数(問)

■小学6年生

教 科	国語(14問)		算数(16問)		
	平均 値	正答率	正答数	正答率	正答数
登 米 市	65.0	9.1	57.0	9.1	
宮 城 県	65.0 (66.0)	9.1 (9.3)	58.0 (60.0)	9.3 (9.5)	
全 国	67.2	9.4	62.5	10.0	

■中学3年生

教 科	国語(14問)		数学(14問)		英語(21問)		
	平均 値	正答率	正答数	正答率	正答数	正答率	正答数
登 米 市	69.0	10.3	40.0	6.0	37.0	6.3	
宮 城 県	68.0 (70.0)	10.2 (10.5)	44.0 (48.0)	6.6 (7.2)	39.0 (44.0)	6.7 (7.5)	
全 国	69.8	10.5	51.0	7.6	45.6	7.7	

※県の数値にある()は、仙台市を含めた数値

児童生徒質問紙調査(主な結果) (%)

質 問	小学6年			中学3年		
	登米市	宮城県	全国	登米市	宮城県	全国
自分にはよいところがある	82.3	80.9	83.5	79.4	79.9	80.0
先生は、分かるまで教えてくれる	98.2	91.5	93.0	92.8	88.1	88.9
授業以外で1日平均2時間以上勉強する	17.3	18.9	25.6	19.9	28.3	33.7
読書は好きですか	66.0	71.3	71.8	70.8	68.7	66.0
地域をよくするために何をするべきか考える	81.4	76.0	76.8	70.8	66.0	63.9
学校に行くのは楽しい	90.6	85.5	85.3	82.9	81.7	81.8

市で策定した授業づくりの指針「登米市学習スタンダード」の活用をすべての学校で

徒質問紙調査(学習意欲、学習方法やその環境、生活面など)
教科と児童生徒質問紙調査の結果は表のとおりです。

今後の改善方策

▼小学校 □国語・算数 □中学校
校 □国語・数学 □英語 □児童生徒質問紙調査(学習意欲、学習方法やその環境、生活面など)
の結果は表のとおりです。

4月18日に、小学6年生と中学3年生を対象に、全国学力・学習状況調査が実施されました。

実施教科

さらに進めるとともに、令和5年度の重点的取組である「基礎的な学力の定着と活用する力の伸長における主体的・対話的で深い学びにつながる『分かる授業づくり』においての施策展開を推進していく

が「個に応じた指導」の充実を図ることで、児童生徒が「でき

ます。今後も、登米市の全教職員が「個に応じた指導」の充実を図ることで、児童生徒が「でき

ます。また、「分かった」「楽しい」と実感できるような授業を展開していきます。また、各小・中学校では、今回の調査結果を踏まえ、正答率の低かった小学校の算数、中学校の数学と英語の課題把握や分析を進め、具体的な指導場面を「授業」「家庭学習」「その他」に設定して指導することで学力の定着を図っています。さらに、目的を明確にしたICTの活用を実践するとともに、情報モラルの指導をしながら積極的な活用を進め、「分かる授業づくり」と「家庭学習の確立」に努めています。

伊豆沼周辺地区土地改良区が合併

「伊豆沼沿岸土地改良区合併予備契約調印式」は8月23日、ホテルサンシャイン佐沼で開催され、穴山、伊豆沼、新田北部の3土地改良区により令和6年4月1日を合併とする合併予備契約書が取り交わされました。新たに誕生する伊豆沼沿岸土地改良区は、合併することによって経営基盤強化が図られ、地域の土地改良事業の推進および維持管理を主体として、幅広く重要な役割を担い、地域農業の基盤を支えていくこととなります。



長年の防犯活動を称えて表彰

「令和5年度東北防犯協会連絡協議会長・東北管区警察局長連名表彰授与式」は8月25日、佐沼警察署で開かれ、登米市防犯指導隊の菅原精一隊長と新田防犯協会(田崎敏夫会長)へ褒状が授与されました。田崎会長は「長年の活動が認められ喜ばしい。今後も地区の安全のためにまい進していきたい」と決意を新たにしました。



健

康

**高齢者の相談窓口
地域包括支援センター**

成年後見制度

「成年後見制度」は、認知症、知的障がい、精神障がいなどの理由で、「財産管理や日常生活での契約などの法律行為を独りでするのが難しい」「よく分からないまま自分に不利益な契約を結んでしまい悪質商法の被害に遭う恐れがある」など、独りで決めることに不安のある人を法的に保護していくための制度です。

援助者が本人にとって不利益が生じないよう、法律的なことや生活面に配慮しながら支援します。

詳しくは、お住まいの地域包括支援センターに相談ください。

【問い合わせ】福祉事務所長寿
介護課（地域包括支援係）
☎ 0220(58)5551

【申し込み】お住まいの地域包
括支援センター
【日時】10月18日（水）午前10時
【場所】市役所南方庁舎（1階
相談室）

■ **もの忘れ（認知症）相談**
気になることや困っていることを相談ください。総合診療医が応じます。相談は事前予約が必要です。

高齢者の相談窓口

地域包括支援センター	電話番号
迫地域	0220(22)1152
中田・石越地域	0220(34)7611
石越分室	0228(34)4151
東和・登米地域	0220(53)4811
登米分室	0220(52)5090
米山・南方地域	0220(29)5821
南方分室	0220(58)4311
津山・豊里地域	0225(68)3780
豊里分室	0225(76)4811

10月の献血日程

7日（土）、29日（日）

▶イオンタウン佐沼

10:00～11:45

13:00～16:30



※日程は変更になる場合があります。最新の日程については、市公式ホームページをご覧いただくか、下記まで問い合わせください。

【問い合わせ】
市民生活部健康推進課
(保健推進係)
☎ 0220(58)2116

**自殺予防
仙台いのちの電話**

誰にも言えない気持ち
聞かせてください。

☎ 022(718)4343

ひきこもり
ひとりで悩まないで
宮城県ひきこもり地域支援センター

☎ 0229(23)0024

こども夜間安心コール

- 電話番号
#8000
(プッシュ回線の固定電話、携帯電話から)
☎ 022(212)9390
(プッシュ回線以外の固定電話から)
- 相談時間
毎日午後7時～翌朝午前8時

10月のこころの相談		
日	場所・受付時間・担当	
4 ㊱	中田保健福祉会館 13:30～15:30 カウンセラー	
11 ㊱	迫保健センター 10:00～11:00 臨床心理士・公認心理師	
17 ㊱	登米総合支所 13:30～15:30 医師	
精神科の医師などが相談に応じます。 安心してご相談いただくため、完全予約制です。相談日前日（土日、祝日を除く）まで、下記の総合支所まで申し込みください。		
●迫町域にお住まいの人 迫総合支所 ☎ 0220(22)5554		
●中田・石越町域にお住まいの人 中田総合支所 ☎ 0220(34)2314		
●登米・東和町域にお住まいの人 東和総合支所 ☎ 0220(53)4113		
●米山・南方町域にお住まいの人 米山総合支所 ☎ 0220(55)2112		
●豊里・津山町域にお住まいの人 豊里総合支所 ☎ 0225(76)4113		
登米市民病院小児科救急診療		
●日曜日：受付時間9:00～16:30 ●夜間：小児（6歳以上）の診察を希望する場合はご連絡ください 【問い合わせ】登米市民病院 ☎ 0220(22)5511		

10月の休日当番医

日	休日急诊当番医	歯科休日当番医
1 ㈰	島医院（南方町） ☎ 0220(29)6056	かさま第2歯科医院（石越町） ☎ 0228(34)3887
8 ㈰	新田診療所（迫町） ☎ 0220(28)3398	さとう歯科医院（迫町） ☎ 0220(22)8133
9 ㈪ (祝)	おおともクリニック（津山町） ☎ 0225(68)3210	佐藤歯科医院（豊里町） ☎ 0225(76)0220
15 ㈰	佐藤内科医院（迫町） ☎ 0220(22)2160	かがの歯科医院（中田町） ☎ 0220(35)2552
22 ㈰	菅原内科クリニック（迫町） ☎ 0220(22)0888	スマイル歯科（南方町） ☎ 0220(23)7756
29 ㈰	しのはらクリニック（米山町） ☎ 0220(23)7387	登米中田佐藤歯科クリニック (中田町) ☎ 0220(34)4888

●診療時間 9:00～12:00、13:30～17:00

【休日急诊当番医】

●第2次診療 登米市民病院 ☎ 0220(22)5511

【問い合わせ】登米市医師会 ☎ 0220(22)2084

※月～金曜日（休日を除く）

【歯科休日当番医】

【問い合わせ】市民生活部健康推進課 ☎ 0220(58)2116

※当番医は、変更する場合があります。各医療機関に確認の上、受診ください

石巻市夜間急诊センター

●診療科目 内科、外科、小児科 ※原則応急処置まで

診療時間など、詳しく述べ問い合わせください

【問い合わせ】石巻市夜間急诊センター（石巻赤十字病院敷地内）☎ 0225(94)5111

認知症サポートーー 養成講座

認知症の人やその家族を見
守り、支え合えるように応援
する「認知症サポートーー」を養
成する講座を開催します。

【日時】10月17日(火)午前10時
～11時30分

【場所】東和総合支所(3階大
会議室)

【定員】20人(申込先着順)

【申込期限】10月13日(金)

【申し込み・問い合わせ】東和・
登米地域包括支援センター
☎ 0220(53)4811

協力会員を募集します

ファミリーサポートセンター事業は、地域で育児の手
助けができる人が、手助けを
必要とする人を援助する活動
です。

■協力会員になるためには

市内に居住している心身と
もに健康な20歳以上の人で、
市が主催する協力会員講習会
を受講した人

■協力会員講習会

【日時】10月18日(水)午前10時
～30分～午後3時15分

【場所】市役所南方庁舎(2階
大会議室)

【受講料】無料

【申込期限】10月13日(金)
※電話で申し込みください

【申し込み・問い合わせ】ファ
ミリー・サポート・センター事
務局
☎ 0220(58)5558

【内容】赤ちゃんのおふろ(実
技)、ベビーマッサージ

【日時】10月24日(火)午前10時
～11時45分(要電話予約)
【場所】中田子育て支援セン
ター

妊娠・出産・子育て 応援します

○子育て支援講座

体を動かしてリフレッシュ
しましょう。

【内容】子育てワンポイント
レッスン、タッチケアなど

【日時】10月18日(水)午前10時
～30分～11時30分(要電話予約)

【申し込み・問い合わせ】石越
にじいろこども園
☎ 0228(24)8511

【日時】10月17日(火)午前10時
～午後3時(要電話予約)
【場所】南方子育てサポートセ
ンター

●よりそい・ほつと相談
妊娠中や出産、育児につい
て、個別相談に応じます。

ぼくわたし むし歯ないんだよ

3歳6ヶ月健診でむし歯のなかった
こどもたち(8月応募受付分)



伊藤芽依ちゃん
(追町大形)



楠達生くん
(追町下舟丁)



佐藤寛太くん
(追町萩洗)



高橋遙くん
(追町駒木)



田口陽菜ちゃん
(追町新町)



富田希海ちゃん
(追町鉄砲丁)



江刺璃希ちゃん
(中田町本町畠中)



高橋助くん
(中田町森六荒谷)



山口澄怜ちゃん
(中田町下道)



及川斐仁くん
(米山町中町)



及川侑士くん
(米山町中町)



衣川柊優くん
(米山町的場)

るための正しい知識を身に付
けましょう。パパの参加も歓
迎します。

【場所】中田子育て支援セン
ター
【申し込み・問い合わせ】南方
生活部健康推進課(地域保健
係)
☎ 0220(58)2116

【内容】赤ちゃんとママの子育て
技術)、ベビーマッサージ
などで悩む女性のための面接
相談を開催します。

【日時】10月18日(水)午前10時
～30分～午後4時(1人約50分)

お酒やローブなどの悩み 抱えていませんか

○アルコール等依存症家族教 室・個別相談

アルコールやギャンブルな
どの問題を抱える人の家族を
対象に、病気の治療や回復の
過程、依存症による問題行動
への対応についての教室、個
別相談を実施します。

【日時】10月4日(水)家族教室
～午後1時30分～3時、個別
相談～午後3時～4時30分
※匿名可、託児不可

【相談員】NPO法人ハーティ
仙台女性相談員

【申込期限】10月17日(火)午後
3時

【場所】石巻保健所登米支所
(母子・障害班)

【申し込み・問い合わせ】石巻
保健所登米支所(母子・障害
班)
☎ 0220(22)6118

●女性のための出張相談
DVやモラハラ、家庭の問
題、シングルマザーの子育て
などで悩む女性のための面接
相談を開催します。

【日時】10月18日(水)午前10時
～30分～午後4時(1人約50分)

【相談員】NPO法人ハーティ
仙台女性相談員

お酒やローブなどの悩み 抱えていませんか

○女性のための出張相談

DVやモラハラ、家庭の問
題、シングルマザーの子育て
などで悩む女性のための面接
相談を開催します。

【日時】10月18日(水)午前10時
～30分～午後4時(1人約50分)

【相談員】精神保健福祉士
タ

水と風と一体になる マリンスポーツ体験教室

「カヌー・^{サップ}SUP(スタンド・アップ・パドルボード)教室」(市B&Gスポーツ協会主催)は、7月30日と8月6日に開かれ、31人が参加しました。

教室は、マリンスポーツの体験を通して自然の大切さを学ぶことや豊かな心の育成を目的に開催。参加者は、指導員からオールのこぎ方や操作の注意点などを教わった後、北上川の冠木船着場から下流へ約5キロの距離を、カヌーやSUPに乗って川下りを楽しみました。参加した千葉勝己さん(10)=迫町萩洗=は「SUPの方向転換が難しかったけれど、自在に操作できるようになってうれしいです」と話しました。



SUPに乗って、沖へ出発した参加者たち。操作に慣れてくると、ペースを速めて進んで行きました。

友好親善交流深める 姉妹都市の入善町が訪問

「富山県入善町姉妹都市交流事業」(登米市米山町地域間交流推進委員会主催)は8月1日から3日まで、市内で開かれ、入善町から訪れた18人の小・中学生が市民との交流を深めました。

この交流事業は、昭和初期に入善町から多くの人が旧米山町に移住したことをきっかけに2003年から始まり、今年で20年目となります。期間中、長沼ボート場でカヌーなどの体験や石ノ森章太郎ふるさと記念館の見学などをした訪問団。笛島浩裕さん(入善西中2年)は「交流体験の思い出を家族や友達に伝えたい」と話しました。



ハスの花が満開の長沼で、訪問団はカヌーやナックルボートなどの海洋性スポーツを体験しました。

甘いトミギに目輝く 小学生が夏野菜収穫体験

「錦織こどもステーション・夏野菜の収穫体験」(錦織地域振興会主催)は8月2日、中田町浅水のかわつらグリーンサービスの農場で開かれ、小学生18人が参加しました。

体験会では、収穫方法を聞いた後、児童たちの身長より高く育った茎からトウモロコシの実を収穫しました。参加した千葉雅斗さん(11)=東和町錦織5区=は「初めての体験だったけど、思いっきり下に引っ張ったらうまく取れました。すごくおいしかったので、家ではコーンスープにしたり、バーベキューで焼いたりして食べてみたい」と笑顔を見せっていました。



参加した児童たちは、トウモロコシの実を力いっぱいにもぎ取り、試食では「甘くておいしい」と舌鼓を打ちました。

わくわくをかたちに 親子で絵本づくりを体験

親子で楽しむワークショップ「親子で世界に1冊の絵本を作ろう」は8月11日、登米祝祭劇場で開かれ、23組50人の親子が参加しました。

南方町在住の絵本作家、千葉良子さんを講師に迎えたイベントでは、絵本を通して感じてほしい愛情や食育の話などを聞きながら、参加者それぞれが思い描く世界を紙の上に表現していました。千葉さんは「今日のこととききっかけに絵本に興味を持ってくれた子がいて、本当にうれしい。今後も活動していきたい」と話しました。絵本作りの後には、千葉さんによる読み聞かせもあり、会場は終始温かい雰囲気に包まれていました。



大好きな家族を描いたり、事前に考えてきた物語をまとめたりしたこどもたち。世界に一つの絵本を作り上げていました。

迫力ある演舞に歓声 よさこいとねぷた夏彩る

「YOSAKOI&ねぷたinとよさと」(同実行委員会主催)が8月13日、陸前豊里駅前の特設会場などで開かれました。

イベントでは、北海道大学のよさこいチームや豊里こども園の園児など、県内外から集まった22チーム約400人がよさこいを披露。迫力ある演舞を見ようと、4年ぶりの開催を心待ちにしていた多くの人が会場に足を運び、にぎわいを見せました。大きなかけ声とともに次々によさこいが披露されると、会場は熱気に包まれ、観客からは拍手と歓声が上がり、夜には幻想的なねぷたが練り歩き、会場を彩りました。



参加チーム全員で共演する「総踊り」では、躍動感あふれる演舞に会場全体が一体となって盛り上がりました。

恒久平和の願い込め 祝祭劇場で戦没者追悼式

「登米市戦没者追悼式」は8月18日、登米祝祭劇場で開かれ、遺族や関係者など約200人が追悼に訪れました。

参加者は、1分間の黙とうをした後、錦学童クラブの児童から手渡された白菊の花を受け取り、献花台へ供えると、深々と頭を下げ、追悼の意をささげました。参列した小野寺益雄さん(81)=中田町長崎=は「戦争で亡くなった父への追悼の祈りと、次代を継ぐ子どもたちのために、今なお各地で起こっている戦争がなくなり、平和な世界が訪れることを願いました」と話しました。



白菊を献花台に供え頭を下げる参列者。戦没者に思いをはせ、世界の恒久平和を祈りました。

寄り添い半世紀

笑顔の絶えない毎日です

千葉

洋久男さん
洋子さん
(76)(81)

東和町・錦織5区
5月入籍
1968(昭和43)年



★出会いは

【久男】共通の親戚に紹介されて、お見合いで初めて会ったんだ。小柄ですごくかわいいと思ったよ。

★お互いの印象は

【久男】周りのことをよく見ていて、気配りが上手だよ。

【洋子】よく考えてから正しいと思うことを見定める人だね。私がおっちょこちょいな性格だからとても頼りになるよ。

★印象に残っている思い出は

【二人】結婚して50年の記念に日本の北から南まで旅をしたことです。北海道の宗谷岬から眺める海が青く澄んでいてきれいだったね。

★これからしたいことは

【二人】趣味のグラウンド・ゴルフで足を動かしながら、地域の人と交流して、健康で楽しく暮らしたいね。機会があれば温泉旅行でゆっくりしたいな。

まちの若い衆

野村 奈々子 さん(24)

のむら・ななこ 登米町・後小路

★身長と血液型 160cmでA型です。

★現在は 追町のやまと訪問看護ステーションに勤務し、患者さんの元へ出向いて看護を提供しています。患者さん一人一人の生活スタイルはさまざまで、関わり方に正解がないことに難しさを感じますが、患者さんから温かい言葉をかけていただいたときは、その人に寄り添った看護ができる良かったとやりがいを感じます。今は先輩の背中を追っていますが、いつか自分が中心となって患者さんに信頼してもらえる看護を提供できるように、たくさんの経験を積んでいきたいです。

★自分の性格 友人からは、ぼーっとしているように見えて、物事をよく考えていると言われます。

★休日の過ごし方は 旅行が好きで、先日は青森県のねぶた祭りに行ってきました。これからも東北6県のいろいろなところで文化や歴史に触れたり、風景を見に行ったりしたいですね。

★趣味は 写真を油絵で模写しています。描いているときは、没頭して心が落ち着きます。

★今やってみたいことは 今年愛知県から移住してきました。登米市の伝統に興味があるので、祭りや能を間近で見てみたいです。

★登米市について一言 個人が経営しているカフェなどの店が多くて楽しく暮らせています。





ぼくとわたしの夢

木川田 咲花 さん

きかわだ・ももか 米川小6年
東和町・米川7区

たくさんの動物を幸せにしたい

私の将来の夢は、トリマーになることです。私は動物が大好きで、猫を4匹飼っています。大好きな家族なので、毎日楽しくお世話をしています。毛並みを整えてあげると、喉を鳴らして気持ち良さそうになります。その様子を見て、「この幸せを他の猫にも分けてあげたい」「動物と関わる仕事に携わりたい」と思うようになります。犬や猫のトリミングなどを通じて、ペットの美容と健康を維持するトリマーという仕事を見つけ、仕事の内容をより深く調べるうちに将来の夢になりました。

トリマーになるためには、動物に関する知識や愛情を持っていなければなりません。勉強をしてみると、分からぬ言葉や知識が多く、難しさを痛感しました。しかし、諦めずに少しづつ勉強をしています。夢をかなえ、多くの動物をきれいにして、たくさんの笑顔が見たいです。

わが家の アイドル



千葉 奏汰くん(6ヶ月)

2023年2月24日生まれ
中田町・駒牽
浩弥さんの長男
たくさん声を出して笑うようになったね。
あっという間のハーフバースデー。おめでとう。



鹿野 凜くん(1歳)

2022年4月2日生まれ
迫町・山の上
大樹さんの長男
パンが大好きな凛くん。
これからもいっぱい食べていっぱい遊ぼうね。



藤原 優珠羽ちゃん(3歳)

2020年4月13日生まれ
迫町・山ノ神
優也さんの次女

楽しいことが大好きでいつもみんなを笑顔にしてくれるゆず。これからもゆずらしくね。

高橋 涼朱音ちゃん(2歳)

2021年1月23日生まれ
迫町・山ノ神
涼子さんの三女

4月にお姉ちゃんになりました。これからも元気いっぱい、すっちゃんのペースで成長していこうね。



情報広場 Information



【開催】市民が文化活動を発表
【登米市民文化祭】
市内文化芸術団体などのステージ発表や作品展示、仙台フィル弦楽四重奏の演奏などを楽しみください。
【日時】9月30日(土)午前10時～午後4時、10月1日(日)午前10時～午後3時
【場所】豊里公民館
【入場料】無料

【開催】体を動かし健康づくり
【登米市スポーツまつり】

【問い合わせ】教育委員会中田
教育事務所
☎ 0220(34)2312

【開催】秋を奏でる演奏会
【なかだ音楽祭】
市内で活動する音楽団体など合計13団体が「秋の音色」をお届けします。
【日時】10月1日(日)午前10時～午後3時
【場所】登米祝祭劇場(大ホール)

【開催】渡辺祥子さんの朗読会を開催します

中田図書室ブックワールド
事業として、朗読家渡辺祥子氏の朗読会を開催します。
【日時】11月5日(日)午後6時
【場所】石ノ森章太郎ふるさと記念館(エントランス)
【定員】一般50人(申込先着順)
【入場料】無料
【申し込み・問い合わせ】中田

【開催】市内産木材を使用する住宅等に補助金を交付
【募集】
市は、市内産木材の需要拡大を図るため、市内に市内産木材を使用した住宅などの新築、購入または改修をする人に対し、補助金を交付します。また、市内産森林認証木材の使用や、市内製材所の活用に応じて、補助金額が加算されます。詳しくは、市公式ホームページを確認ください。

生涯学習センター
☎ 0220(34)8081

【開催】みやぎの明治村でバイオリン鑑賞を
芸術文化振興と地域の活性化のため、バイオリンの鑑賞会を開催します。

【開催】夜間納税相談窓口(10月・11月分)
【日時】10月26日(木)11月30日(木)
※10月から、午後7時までに変更になります
【場所】総務部税務課(追庁舎1階)
【問い合わせ】総務部税務課(徴収対策係)
☎ 0220(22)2169

マイナンバーカード申請サポート
【日時】10月4日(水)、18日(水)
午前9時30分～午後4時
【場所】南方庁舎2階
【予約・問い合わせ】
市民生活部市民生活課(戸籍係)
☎ 0220(58)2118

広告

電気工事・オール電化工事・電気通信工事
太陽光発電設備工事・IH、エコキュート・消防設備工事・点検

有限会社五島電機

登米市中田町宝江新井田字荒谷60-1
TEL.0220-34-3349 FAX.34-5792

広告

エネルギーに夢をのせて・・・クマネンドリームガス

KUMANEN
快適生活創造企業
熊谷燃料住設株式会社
災害時安定供給施設

ドリームくん
■コインランドリー清潔空間
■BFC クマネン

なごみの東きらり
■衛ネオウイング
■焼ケアサービス㈱

TEL.0220-22-2415(代)

みやぎの明治村 おもてなしガイド体験

登米町の歴史や街並みを案内する観光ガイドを体験してみませんか。

【事前講習】10月15日(日)
【日時】10月22日(日)午前9時～午後1時

【場所】①教育資料館②伝統芸能伝承館「森舞台」

【対象者】市内中学生・高校生
【募集人数】各5人(申込先着順)

【参加費】無料
【申込期限】10月1日(日)

※当日は、ベテランガイドが同行します。

※現在、市内中学生・高校生を対象とした「体験型歴史探訪」も募集しています。詳しくはホームページをご覧ください。

【申し込み・問い合わせ】とよま振興公社

☎ 0220(52)5566

お知らせ

災害に備えて
消防水利の点検を実施

市消防署では、災害時の使用に備えて消火栓バルブの開閉状況や防火水槽の水量な



ど、消防水利の点検を実施します。交通量などには十分注意して実施しますので、ご理解とご協力をお願いします。

【日時】10月2日(月)～11月24日(金)／午前9時～午後5時

【問い合わせ】消防本部警防課(警防係)

☎ 0220(22)1901

出産前後の国民年金保険料が免除になります

ねんきんだより

次世代育成支援の観点から、出産前後期間の国民年金保険料が免除される制度が平成31年4月から始まりました。

出産予定日または出産日の月の前月から4カ月間の国民年金保険料が免除になります。出産予定日の6カ

月前から届出ができますので、早めの手続きをお願いします。
届出の用紙は、日本年金機構ホームページからダウンロードできるほか、各総合支所市民課または年金事務所に備え付けてあります。

問い合わせ

- ▼ねんきん加入者ダイヤル ☎ 0570(003)004
- ▼市民生活部国保年金課(年金医療係)
☎ 0220(58)2166

図書館の雑誌を リサイクルします

600冊

【日時】10月28日(土)午前10時～午後1時

【場所】登米公民館

※雑誌の提供冊数は1人10冊まで、書籍の冊数制限はありません。

※当日は持ち帰り用の袋を持参ください。

【問い合わせ】▼迫図書館

☎ 0220(22)9820

▼登米図書館

☎ 0220(52)5330

▼中田図書室

☎ 0220(34)8081

●登米図書館の雑誌、書籍(約900冊)

【日時】10月21日(土)午前10時～午後1時

園芸などの各種情報誌です。

書籍を希望者に無償で提供します。提供する雑誌は、料理や園芸などの各種情報誌です。

視覚障がい者 情報交流会を開催

視覚に障がいのある人や家族、関係者の交流会を開催します。障害者手帳の所持は問いません。

※当日は持ち帰り用の袋を持参ください。

【日時】10月5日(木)午後1時～3時30分

【内容】視覚障がい者向け福祉用具の紹介と体験、懇談会

【会場】迫公民館2階軽運動場

※事前申し込みは不要です
【問い合わせ】宮城県視覚障害



▶追総合支所☎ 0220(22)2111 ▶登米総合支所☎ 0220(52)5051 ▶東和総合支所☎ 0220(53)4111 ▶中田総合支所☎ 0220(34)2311 ▶豊里総合支所

登米祝祭劇場 10月のイベント情報

開催日	内 容	問い合わせ
8日	●第15回チャリティー芸能祭 【開演】午前10時 【会場】大ホール 【入場料】1000円	宮城県北芸能振興会 ☎ 090(7565)3451
9日 (祝)	●伝え・繋げ 伝統芸能華舞台 【開演】午前11時 【会場】大ホール 【入場料】1000円	伝え・繋げ伝統芸能 昭和の会 ☎ 090(6788)4501
15日	●第24回JAみやぎ登米 アグリフェスタ 【時間】午前9時～午後2時 【会場】野外劇場ほか 【入場料】無料	J Aみやぎ登米 ☎ 0220(23)8011
22日	●登米高校吹奏楽部 第26回定期演奏会 【開演】午後1時30分 【会場】大ホール 【入場料】無料(要整理券)	登米高校 ☎ 0220(52)2670
25日	●登米市中学校音楽文化祭 【開演】午前9時15分 【会場】大ホール 【入場料】無料	豊里小・中学校 ☎ 0225(76)2039
26日	●恵泉会創立50周年記念講演 「寄り添う心 慈眼寺住職 塩沼 亮潤大阿闍梨」 【開演】午後2時 【会場】大ホール 【入場料】無料(要整理券)	恵泉会 ☎ 0220(22)1160
28日 ～ 29日	●2023はさま芸術祭 ステージ発表・展示発表 【展示(小ホール)】28日=午前 9時30分～午後4時30分、29日 =午前9時30分～午後3時 【ステージ発表(大ホール)】 29日午前9時40分開演 【入場料】小ホール無料、 大ホール500円	迫文化協会 ☎ 080(4512)5900

※10月の休館日は、2日、10日、16日、23日、30日です

障がいや病気がある人の家族を対象に、セミナーを開催します。

【日時】10月24日(火)午前10時～正午

【場所】市役所南方庁舎(2階大・中会議室)

【内容】講話「ここらの病との付き合い方～大切な人のために知つておきたいこと～」

障がい者家族セミナーを開催します

者情報センター
☎ 022(2334)4047
FAX 022(219)1642

【講師】福地成氏(東北医科薬科大学医学部精神科学教室医師)
【申込期限】10月13日(金)
【申込方法】電話、ファクシミ

【参加費】無料
【申込期限】10月13日(金)
【申込方法】電話、ファクシミ

などが参加できる「みみサボサロン」。手話や筆談など、安心できるコミュニケーション手段で対応します。

【日時】10月16日(月)①午後1時30分～2時30分②午後2時30分～3時30分

FAX 022(3993)5501
【機械の転落・転倒対策を】秋の農作業安全確認運動

最新の農作業死亡事故調査の結果、農業機械に係る事故が全体の約7割を占め、このうち農業機械の転落・転倒事故が農業機械事故の約半数と最大要因となっています。危険な箇所やリスクを回避するため、組織や家庭内での「声かけ」を実施しましょう。

【内容】①歯周病についての講話②交流サロン、聴覚障害に関する相談に応じます
※事前申し込みは不要です
※盲ろう者通訳を希望する場合のみ事前にご連絡ください
【問い合わせ】県聴覚障害者情報センター(みみサボみやぎ)

【問い合わせ】産業経済部産業総務課(産業総務係)
☎ 0220(34)2716

仙台(宮)／〒989-3127 宮城県仙台市青葉区愛子東三丁目7番2号 広告

TEL.022-799-7213 FAX.022-799-7214

南三陸(宮)／〒986-0782 宮城県本吉郡南三陸町入谷字大船沢313

TEL.0226-46-1027 FAX.0226-46-2122

URL www.kkseiken.co.jp E-mail info@kkseiken.co.jp

農繁期の路面清掃にご協力ください

農繁期は、トラクターなどから道路に土が落ちることがあります。落ちた土は通行の妨げや、交通事故の原因となるだけでなく、泥や土の塊を道路に落とすことは、道路法で禁止行為として規定されています。やむを得ず道路を汚してしまった場合は、速やかに清掃をお願いします。

【問い合わせ】建設部建設総務課(道路河川管理係)
☎ 0220(34)2365

人と環境への
新しい優しさを目指して
お気軽にご相談下さい

株式会社 清建

本社／〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字南駒木袋212-3
TEL.0220-22-7085 FAX.0220-22-7658

環境プロバイダ
みんなでやめよう化
ホームページ: www.kkseiken.jp



有限会社 清建物流

TEL.0220-22-9430
FAX.0220-21-1535

本社／〒987-0512
宮城県登米市迫町森字平柳14-1

有限会社 リースキン宮城

TEL.0220-22-3431
FAX.0220-22-3495

〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字下田中53番地8



厚生労働大臣許可 指定居宅サービス事業所
有限公司 はさま看護婦・家政婦紹介所
すずらん保育園

TEL.0220-22-8064 FAX.0220-23-2728

〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字中江2丁目21(中江ビル)
[すずらん保育園] TEL.0220-23-8688

登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています。

インボイス制度説明会・ 登録要否相談会

事業所衛生センター
☎ 0220(58)2064

佐沼税務署では、事業者を対象に消費税のインボイス制度説明会を開催します。登録要否相談会は、インボイス制度説明会後に引き続き開催します。

【日時】① 10月19日(木) ② 26日(木)／午後2時～3時30分

【場所】佐沼税務署(1階会議室)

【対象者】① 主に消費税の課税事業者 ② 主に消費税の免税事業者

【定員】各10人(先着順)

※開催日の1週間前までに申し込みください。定員になり次第、受付を終了します。

【申し込み・問い合わせ】佐沼税務署 ☎ 0220(22)2501

し尿収集運搬処分手数料 を改定します

10月1日から、「し尿収集運搬処分手数料(くみ取り手数料)」を改定します。改定額は10トル(リッタ)当たり96円(29円増)となります。(1回当たりの収集量が100トル未満の場合は、収集量を100トルとします)

【問い合わせ】市民生活部環境

物産課
☎ 0191(21)8413

【問い合わせ】一関・平泉バ

(日)
ルーンフェスティバル実行委

員会(一関市商工労働部観光

部)
☎ 0191(21)8413

10月13日(金)～15日

テイバルを、一関水辺プラザ

で開催します。期間中、風向き

により熱気球が水田などで離

着陸する場合があります。ご

理解ご協力をお願いします。

【日程】10月13日(金)～15日

一関・平泉バルーン フェスティバル開催

☎ 0220(22)8609

人、就職希望者を対象に、参加費無料の面談会を開催します。介護事業者が5社程度参加し、個別に仕事の話を聞くことができます。

【日時】10月31日(火)午後1時30分～午後4時(要事前申込)

【場所】迫公民館(軽運動場)

【申し込み・問い合わせ】ハ

ローワーク迫職業相談部門

☎ 0220(22)8609

介護のじごと 合同面談会を開催

事業所衛生センター
☎ 0220(58)2064

介護の仕事に関心のある

人、就職希望者を対象に、参加

費無料の面談会を開催しま

す。介護事業者が5社程度参

加し、個別に仕事の話を聞く

ことができます。

行政に関する相談所を開設します

行政相談は、国や県、市などへの意見、要望などの相談に行政相談委員が無料で応じ、その解決や実現をサポートするものです。下記の日程で特設行政相談所を開設しますので、気軽に利用ください。

【問い合わせ】総務部総務課(総務係)

☎ 0220(22)2091

■特設行政相談所開設日程

地区	委員	開催日	時間	開設場所
迫	齋藤 輝雄	10月5日(木)	10:00～11:30	迫老人福祉センター
登米	片岡 鉄郎	10月5日(木)	10:00～11:30	登米老人福祉センター
東和	佐藤 裕孝	10月5日(木)	10:00～11:30	東和総合支所
		10月18日(水)	9:30～11:30	
米山	柳渕 亨	10月10日(火)	10:00～11:30	米山総合保健福祉センター
石越	佐々木孝夫	10月16日(月)	10:00～12:00	石越総合支所
津山	山形 利文	10月12日(木)	13:30～15:00	津山公民館
		10月27日(金)	9:30～11:30	津山老人福祉センター

※行政相談は、総務省行政相談センター「きくみみ宮城」でも随時受け付けています

【問い合わせ】総務省行政相談センター

☎ 0570(090110)



総務省行政相談センター

きくみみ宮城

宝くじ
公式サイト

**宝くじがネットで
購入できる！**

宝くじ公式サイト

宝くじの収益金は、明るく住みよいまちづくりに使われます

お問い合わせ先 | 宝くじコールセンター TEL 0570-01-1192 (ナビダイヤル 有料)
TEL 011-330-0777 (有料)

登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています。

10月の納税

市県民税	3期
国民健康保険税	5期
介護保険料	5期
後期高齢者保険料	4期

忘れずに納めましょう
納税は便利な口座振替で

納期限／10月31日(火)

登米市の人団・世帯数

(令和5年8月末現在)

地区	世帯数	人口(人)		
		男	女	計(前月比)
迫	7,698	9,406	9,876	19,282 (▲6)
登米	1,740	2,095	2,295	4,390 (▲11)
東和	2,220	2,735	2,793	5,528 (▲9)
中田	5,294	7,383	7,591	14,974 (▲7)
豊里	2,146	3,027	3,061	6,088 (0)
米山	2,791	4,092	4,160	8,252 (▲24)
石越	1,508	2,162	2,165	4,327 (▲14)
南方	2,726	3,914	4,101	8,015 (▲9)
津山	1,110	1,378	1,511	2,889 (▲5)
合計	27,233	36,192	37,553	73,745 (▲85)

※上記人口・世帯数には外国人住民も含まれています

市内の交通事故発生状況

(令和5年8月末現在) ※佐沼・登米警察署調べ

	R5	R4	増減数
人身事故発生件数	76件	72件	4件
死者数	0人	1人	▲1人
負傷者数	88人	84人	4人
物損事故発生件数	822件	803件	19件

※R5年1月からの延べ件数(前年同時期と比較)

警察署からのお知らせ

9月21日から秋の交通安全運動が始まります。これから の時期は日没が早まり、夜間の交通事故が多発します。特に夜間は反射材を身に付け、交通事故に注意しましょう。

8月の災害件数

火災 救急 救助
8件 438件 5件

令和5年 累計 (49件) (2,667件) (28件)

前年同月 1件 340件 3件

※稻刈りの季節を迎えます。たき火やもみ殻焼却時は、事前に消防署に届出し、完全に消火するまでその場を離れないようにしましょう。

ハローワークはさま発行求人情報
ハローワークはさまで発行している求人情報を掲載
掲載日は祝日を除く毎週火曜日の午後3時です

登米地域事務所
【申し込み・問い合わせ】福祉事務所生活福祉課(障がい福祉係)
FAX 0220(58)5552
FAX 0220(58)2375

FAX 0220(23)8665

一人で抱え込まないで 多重債務者無料法律相談

【日時】10月27日(金)午後1時～3時50分(要電話予約)

【場所】迫にぎわいセンター
【担当】及川毅(弁護士)

【日時】10月7日(土)午前9時～正午

【場所】迫公民館
【問い合わせ】宮城県司法書士会登米支部
FAX 0220(22)8059

事として、無料法律相談所を開設します。登記全般(不動産、会社、法人)、相続、債務整理、裁判手続きなどの相談に応じます。

【場所】宮城県登米合同庁舎(202会議室)
【申込期限】10月17日(火)
【申し込み・問い合わせ】みやぎ産業振興機構
FAX 0120(418)618

します。気軽に相談ください。
【問い合わせ】県労働相談窓口(専用ダイヤル)
FAX 022(214)1450

労働問題に関する 相談窓口

県は、賃金や勤務時間などの労働条件、退職や解雇など労働に関するさまざまな問題についての相談を受け付けています。労働問題に関する制度の基本的な説明や、相談内容に即した関係機関の案内、県労働委員会が行う「個別労使紛争のあっせん」の紹介を

寄付
付

ご寄付いただき、ありがとうございました。(7月受納)
● 石越町剣道協会様／石越中学校用・剣道防具(胴)7台(7月4日)
● 県労働委員会が行う「個別労使紛争のあっせん」の紹介を

QRコード
公式ホームページ(労働相談窓口)

生活や仕事などの悩み相談に応じます
生活や仕事の悩み、心配事などの相談に、専門知識を持つ支援員が応じます。
【日時】①10月10日(火)②24日(火)／午前10時～午後4時
【場所】①宝江ふれあいセンター②中津山公民館
【相談料】無料

【問い合わせ】市民生活部市民生活課(市民総務係)
FAX 0220(58)2117

10月1日の「法の日」記念行

【問い合わせ】市民生活部市民生活課(市民総務係)
FAX 0220(58)2118

【中小企業・個人事業者無料弁護士移動相談会】
中小企業・個人事業者を対象に、事業者間の取引問題や過重債務などの相談を受け付けています。労働問題に関する制度の基本的な説明や、相談内容に即した関係機関の案内、

ご寄付いただき、ありがとうございました。(7月受納)
● 石越町剣道協会様／石越中学校用・剣道防具(胴)7台(7月4日)
● 県労働委員会が行う「個別労使紛争のあっせん」の紹介を

【問い合わせ】総務部総務課
FAX 0220(22)2091



ときめき人

Tokimeki bito



育ててくれた ふるさとに 恩返し

登米町・館山出身

高橋 裕一さん

たかはし ゆういち
1959年生まれ 血液型／A型



Profile

現在、家族と仙台市で暮らしながら登米町と往復生活を送る。趣味はサッカー観戦とランニング。

「自分を育ててくれたふるさとに恩返しがしたかった」と話す登米診療所院長の高橋裕一さん。

高校卒業までの18年間を登米町で過ごした高橋さんは「当時を振り返かえると、人ととの距離感がちょうど良く、過ごしやすい地域だった」と話す。栃木県の自治医科大学で医学を学び、卒業後は宮城県内の病院や大学で内科医やリウマチの研究員として活動。2003年に、利府町に診療所を開設して経験を重ねた。知識と技術を身に付けるうちに「いつか生まれ育った登米町で、患者さんに寄り添った医療を提供する診療所を作りたい」と夢を抱くようになり、18年から休診していた市立登米診療所の施設を借り受け、今年5月、診療を開始した。

(木戸浦)

▼市公式ホームページでは「広報とめ」の音声データを掲載しています。ボランティアグループ「ハートウェーブ」の皆さんのが、心を込めた「声の広報」を届けてくれています。毎回添えられる会員の皆さんのですきなメッセージ、ぜひお聞きください。(渡辺)

登米診療所を地域住人の安心した生活を支える存在にしていきたいという思いで、自身の専門であるリウマチの治療だけでなく、総合内科として患者を受け入れている。「地域に根ざした診療所の利点は、医師と患者の距離が近く、症状の変化にいち早く気付けることだと思います。一人一人の心に寄り添った診療を心がけていて、患者さんの症状が改善し、笑顔になってもらえることが大きな喜び」と語る。

「地域との交流が、健康で長生きするために大切。いずれは、地域の人が集まって、病気のことにつまづくから、抱えている悩みなどを解消できる場所にしていきたい」と前を向く。高橋さんの診療所は、これからも地域を癒やしていく。

編集後記

今号の特集のテーマは落支援員。そして、記事を書くに当たって、私の中でもう一つのテーマは笑顔でした。取材を通してたくさんの笑顔に出会うことができ、私も笑顔に。ニヤニヤしながら編集する私を見て同僚からの一言、「大丈夫ですか」。怪しく見えますが多分大丈夫です。(高橋)

カヌー・SUP教室を取り材。事務局が操縦するモーター付きのボートに乗つて参加者の皆さんと一緒に川を下りました。ボートの後ろから舞い上がる水しぶきが太陽の光を浴びてキラキラと輝く様子がとてもきれいでした。私もいつかボートを操縦してみたいですね。

登米市公式LINE
(市政、イベント情報などを配信)
<https://line.me/R/ti/p/%40972tqqam>



登米市公式ホームページ
<https://www.city.tome.mi.ya.jp/>



登米市メール配信サービス
(防犯や防災、市政に関する情報を配信)
<https://mail.cous.jp/tomecity/>

